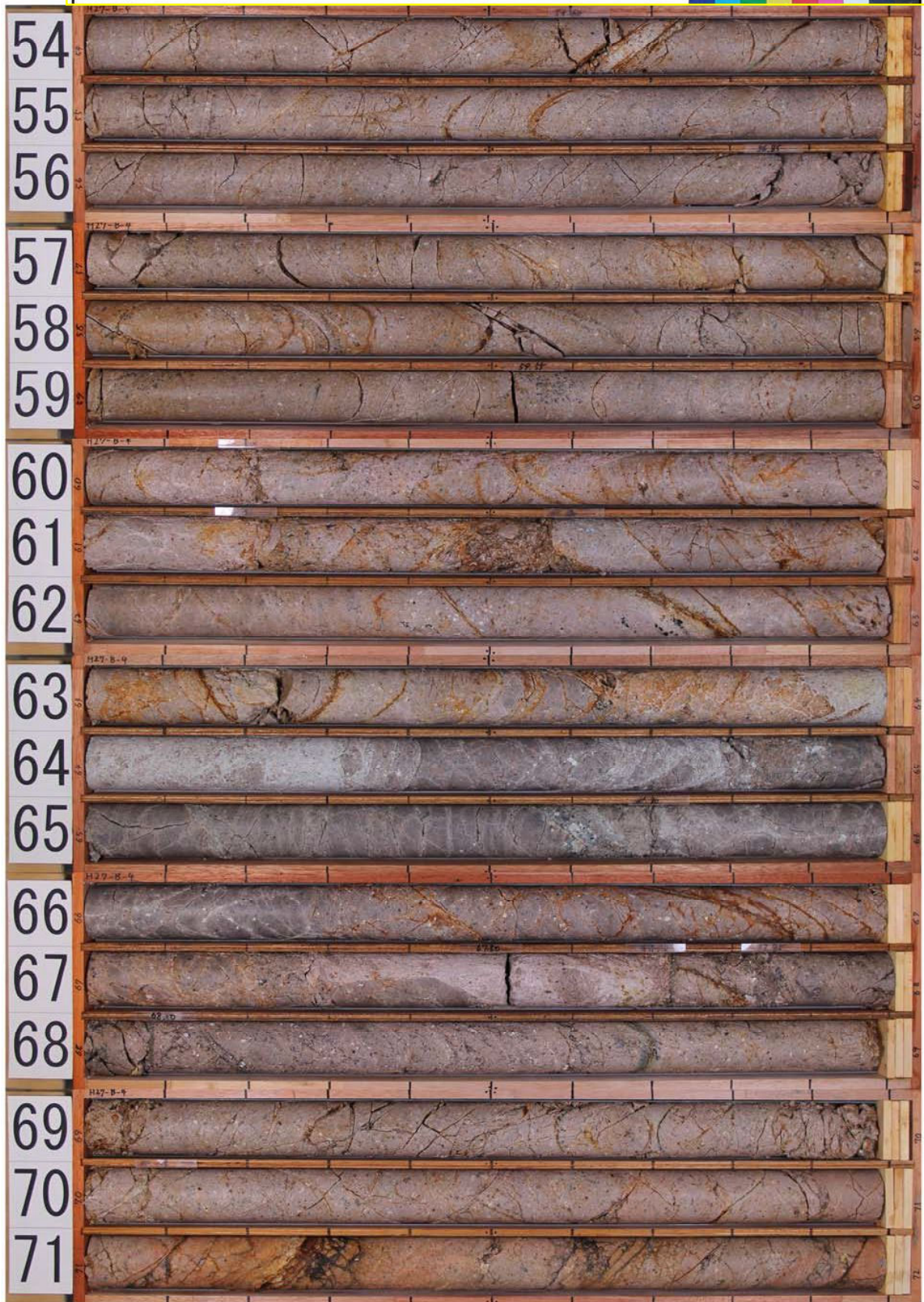


孔番 : H27-B-4

深度 54.00m ~ 72.00m



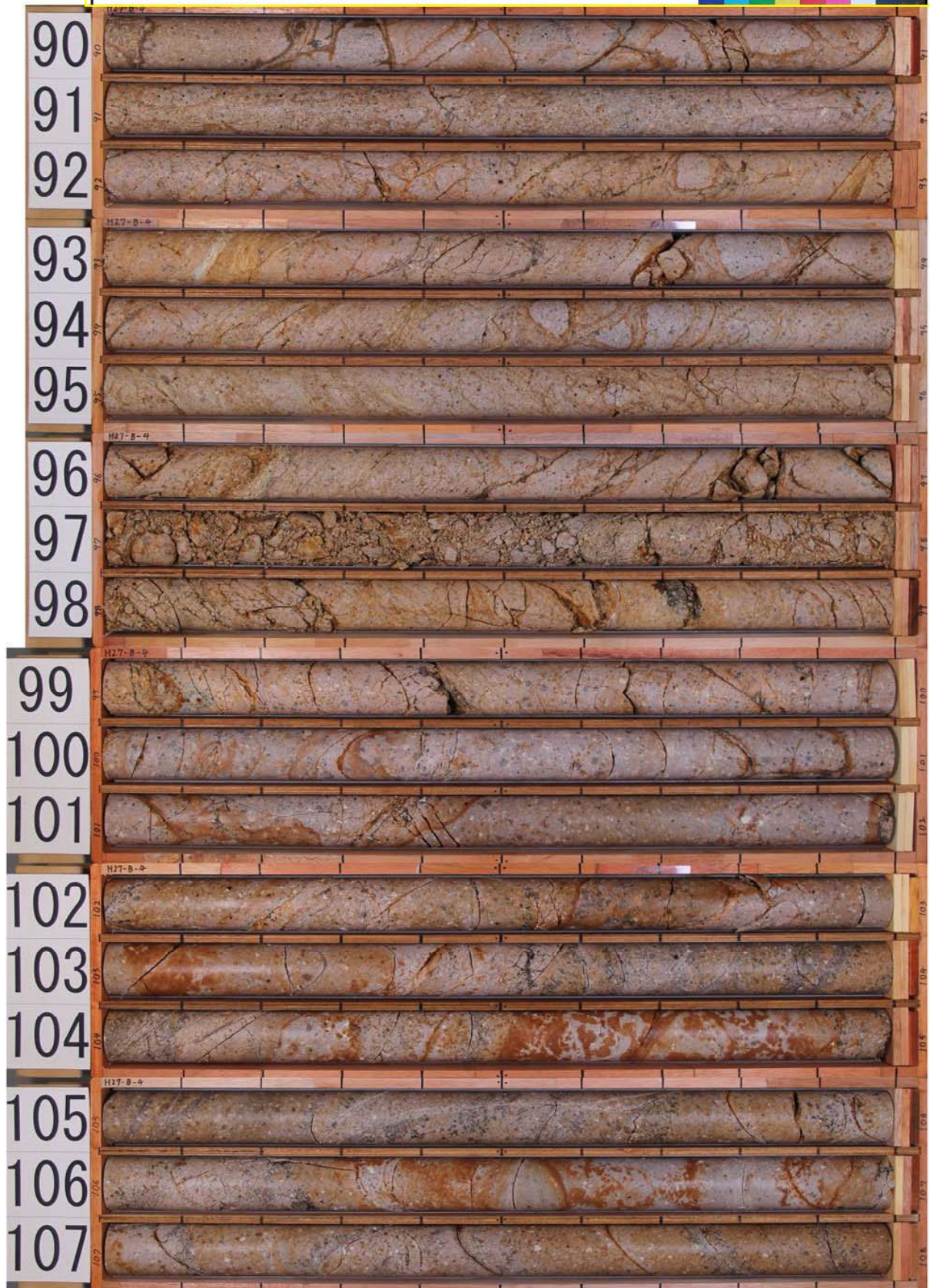
孔番 : H27-B-4

深度 72.00m ~ 90.00m



孔番 : H27-B-4

深度 90.00m ~ 108.00m



孔番 : H27-B-4

深度 108.00m ~ 126.00m



孔番 : H27-B-4

深度 126.00m ~ 140.00m



H24-D1-5

余白

ボーリング柱状図

調査名	[REDACTED]							
ボーリングNo.								1
事業・工事名	[REDACTED]							

ボーリング名	H24-D1-5		調査位置	X:269.000, Y:904.800				北緯	35° 45' 12.79"	
発注機関	日本原子力発電株式会社			調査期間	2013年5月23日～2013年6月11日			東経	136° 1' 3.93"	
調査業者名	[REDACTED]			主任技師	[REDACTED]		現代理人	コアア 鑑定者		
ボーリング責任者	[REDACTED]									
孔口標高	7.03 m	角上	180°	方	北 0°	地盤勾配	水平 0°	使用機種	ハンマー 落下用具	
総掘削長	54.00 m	度下	90°	向	270°	鉛直 90°	0.0°	試験機	エンジン	

標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種	色調	硬軟	割れ目の状態	風化	変質	記事	コア採取率 (%)	岩級	最大コア長 (cm)	R	Q	D	[%]	孔内水位 (m) / 測定月日	(標準貫入) 試験 (N値~深度) 図	原位置試験 (孔内水平載荷)	室内試験	掘進月日	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	コアチェーン / ビット	給圧 (KN・MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	排水量 (L/分)			
1	0.00 ~ 7.41m		盛土	にじい黄褐					0.00~7.41m: 盛土 0.00~3.00m: 粗砂 ルーズな粗砂からなる。径10~40mmの花崗斑岩、黒色砂岩などの礫を含む。	0 50 100																					
2			盛土	にじい黄褐																											
3			盛土	にじい黄褐					3.00~7.41m: 砂礫 砂礫からなる。径2~5mmの石英粒、長石粒と径5~120μmの花崗斑岩の礫主体で、少量の黒雲母花崗岩、黒色砂岩を含む。礫質主体の垂角~垂円礫で、一部半クサリ礫を含む。礫率は30~40%で、7.20~7.41mは20%と少ない。基質は粗砂で比較的よく締っている。7.00~7.20mはルーズで均質な中砂からなる。																						
4			盛土	にじい黄褐																											

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記号	コア採取率 (%) 最大コア長 R Q D L [%]	岩級区分	標準貫入 試験		室内試験	掘進月日	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	給排 (kN・MPa)	送水 (MPa)	送水量 (L/分)	排水 (L/分)								
														N 値 ~ 深度	図																
				花崗斑岩	にぶい黄褐色	Eg	VIg	dg					0'																		
11						Dg	VIg				●10.19~10.20m: 破砕部 10.19~10.20m: 粘土質硬状部 (Hc) 上端27°で直線的にシャープに。下端36°でやや波打って連続。径1~3mmの石英粒と径5mm前後の粘土化した花崗斑岩の岩片を含む。軟質。灰白色を呈する。幅6~10mm。 10.20~10.21m: 粘土状部 (Hc-1) 上端36°でやや波打って。下端40°で直線的にシャープに連続。径1mm前後の石英粒を粘土含む。軟質。灰白~上部傾でにぶい黄色を呈する。幅4~6mm。 10.21~10.45m: 消滅した割れ目が多いが、傾斜60~70°の割れ目と低密着割れ目の一部が残留し、幅0.5~1mmの軟質な白色粘土脈を挟むことが多い。 10.37m: 傾斜65°の割れ目を境に色調がにぶい黄色から橙色に変わり、岩片も硬さ「D」が多くなり、粘土脈は分布しなくなる。割れ目には幅0.5~1mmの軟質な白色粘土脈を挟み、上部傾斜約5mmはマンガン鉱染により黒褐色化する。 ●10.45~10.50m: 破砕部 10.45m: 粘土状部 (Hc-1) 傾斜30°で直線的にシャープに連続する幅1mm以下の軟質な白色粘土。 10.45~10.50m: 粘土質硬状部 (Hc) 上端30°で直線的にシャープに。下端40°で一部で大きく波打ちながら連続。径1~2mmの石英粒と長さ10~20mm、幅5~10mmの扁平化した花崗斑岩の塊を多く含む。軟質。灰白~にぶい黄色を呈する。幅40~45mm。 10.50~12.00m: 原岩組織と割れ目は明確に残留する。傾斜40~60°の割れ目が破砕部とほぼ平行に分布する。割れ目沿いに砂状化し、幅0.5mm前後の軟質な白色粘土脈を挟むことが多い。 11.10~11.11m, 11.90~11.95m: 傾斜45~50°の割れ目沿いにマンガン鉱染を受け、黒褐色化する。 12.00~12.61m: 傾斜50~60°の割れ目が数本分布するのみであるが、不規則状に低密着割れ目を含んでおり、打撃で径5mm前後の岩片に砕け易い。割れ目沿いの砂状化や粘土脈の挟在は少ない。 12.61~14.19m: 傾斜40~60°の割れ目が主体で、これらに斜交~直交する20~40°の割れ目も多い。13.86~14.19mには傾斜80~85°の2本の割れ目が連続し、他の割れ目との交差部では砂状化~径5~10mmに細片化する。粘土脈は挟まない。																				
12						Dg	VIg						CL'																		
13						Cg	VIg																								
14						Bg	IIIg						CM'																		
						Bg	IIIg						CH'																		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化質	変質	記号	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	岩級区分	孔内水位 (m) / 測定月日	(標準貫入) 試験		原位置試験 (孔内水圧計)	室内試験	掘進月日	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	コアチューブ / ビット	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	送水量 (L/分)	排水量 (L/分)																																																																																																																																																																					
																(N 値)	(図)																																																																																																																																																																															
		16	花崗斑岩	明礫灰	褐色	硬	Cg	II g	γ		16.10~16.72m: 上位より若干風化が進み、割れ目沿いの一部やア表面の一部が砂状化する。傾斜50~60°の割れ目が主体である。粘土脈は挟まない。	27	CH'																																																																																																																																																																																			
		17						III g																					16.72~17.14m: 傾斜40~50°の割れ目が平行に分布し、割れ目沿いの砂状化はなく、粘土脈も挟まない。17.07mに傾斜50°で幅1~2mmのやや湾曲した石英脈が母岩に密着して連続する。母岩との境界部にわずかに径0.1mmの微細な金風箏物が晶出する。17.07mに傾斜50°で幅1~2mmのやや湾曲した石英脈を挟み、径0.1mmの微細な金風箏物が晶出する。17.14~18.17m: 上位より若干風化が進み、割れ目の一部で砂状化~径3mm前後で細片化する。粘土脈の存在は少ない。傾斜30~50°の割れ目が主体で、一部でこれらに斜交~直交する50~70°の割れ目も分布する。18.05~18.09m間は割れ目の褐色化が進む。	17	CM'																																																																																																																																																																	
		18						IV g																					18.17~18.64m: 風化で軟質化する。割れ目は一部で消滅するが、傾斜40~50°の割れ目や低密着割れ目の一部が残留する。割れ目の一部は砂状化~径5mm前後に細片化する。粘土脈は18.28mの傾斜35°の消滅しかかった割れ目に幅0.5mmで軟質な白色粘土が分布するのみで、他の割れ目には分布しない。																						18	CL'																																																																																																																																												
		19						V g																					18.64~18.78m: 18.72mに傾斜35°で幅3~4mmの軟質な灰青色粘土脈が断片的でシャープに連続する。その上下両側には幅0.5mm以下の軟質な白色粘土脈が平行に分布する。18.78~19.11m: 風化で軟質化し、割れ目の一部は消滅するが、傾斜40~60°の割れ目と低密着割れ目が残留する。割れ目の一部は砂状化するが、粘土化部は分布せず、粘土脈も挟まない。18.90~19.03m間は周辺よりやや硬質である。																																													19																																																																																																																						
								VI g																					19.11~20.10m: 傾斜40~60°の割れ目が主体で、一部で、これらに斜交~直交する10~30°の割れ目が現られる。割れ目の一部は薄く砂状化するが、粘土化部や粘土脈は分布しない。																																																																																																																																																																			
								VII g																					19.56~19.67m: ベグマタイト、傾斜65°で幅約100mm、最大径25mmの石英、径20mmのガリ長石などからなる。																																																																																																																																																																			
								VIII g																					19.66m: 傾斜58°の割れ目は連続せず、交差する傾斜10°の割れ目を横断する。割れ目周辺の岩盤には原岩組織が認められ、系統的な割れ目も存在しない。																																																																																																																																																																			
								IX g																					19.97m: 傾斜80°で幅0.5~1mmの石英脈が母岩に密着して連続する。																																																																																																																																																																			

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化質	変質	記号	コア採取率 最大コア長 R Q CD [%]	岩級区分	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験 (N値~深度) 図		原位置試験 (孔内水圧) 値	室内試験	掘進月日	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	コアチューブ / ビット	給圧 (kN・MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	送水量 (L/分)	排水量 (L/分)	
															N	値												
21				明褐灰	Bg Wg	γ																						
22				花崗斑岩	Dg Vg Cg Wg Hg	δ																						
23				灰褐	Bg Wg	γ																						
24					Bg Wg Hg Wg	γ																						

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化質	記事	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm) R Q D L [%]	岩級区分	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験 (N値~深度) 図		原位置試験 (孔内水圧感)	室内試験	掘進月日	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	コアチューブ / ビット	給圧 (kN・MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	送水量 (L/分)	排水量 (L/分)																																																				
														N 値	深度																																																															
		26	+ +	花崗斑岩	灰褐色					25.30~25.32m: 傾斜45°で幅10mm程度が砂状~径5mmに細片化する。	0 50 100	GM'																																																																		
		27																											+ + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	花崗斑岩					25.80~26.95m: 傾斜30~50°の割れ目とわずかな低密着割れ目がほぼ平行に10~15cm間隔が主体で分布する。一部でこれらと斜交~直交する10~50°の割れ目も分布し、26.4m~26.47mでは両系統の割れ目が交差し、径20~30mmの径質岩片に細片化するが、砂~粘土化部は伴わない。割れ目やコア表面の一部は風化で褐色化するが、劣化は伴わない。	0 50 100	GM'																																									
		28																																																					+ + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	花崗斑岩				26.95~27.20m: 割れ目間隔3~10cmで割れ目がやや多いが、割れ目の挟持物は分布しない。	0 50 100	GM'																
		29																																																																												
		29																																																					+ + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	花崗斑岩			28.48~30.20m: 傾斜40~50°の割れ目が主体で、ほぼ平行に分布する。一部の割れ目や割れ目周辺は風化で褐色化し、コア表面にはふい褐色を呈するが、砂状化などの劣化は伴わず、粘土や粘土質も挟持しない。所々、マンガン浸染で黒褐色化する。	0 50 100	GM'																	
		29																											+ + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	花崗斑岩			29.20m以深では、一部に傾斜40~50°とこれらに斜交~直交する低密着割れ目も含み、ハンマーの打撃で10cm以下に分離することがある。	0 50 100	GM'																																											

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化質	変質	記号	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm) R Q D L [%]	岩級区分	孔内水位 (m) / 測定月日	(標準貫入) 試験		原位置試験 (孔内水圧)	室内試験	掘進月日	掘進速度 (cm / 時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	コアチューブ / ビット	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	送水量 (L / 分)	排水量 (L / 分)	
															(N 値)	(貫入) 図											
		31		花崗斑岩																							
					にんじい橙		Bg	IVg	bg																		
							Cg	Vg	cg																		
							Bg	IIIg	bg																		
							Dg	Vg	dg																		
							Cg	IVg	cg																		
							Dg	Vg	dg																		
							Cg																				
							Bg																				
							Cg																				
							Bg																				
							Cg																				
							IVg																				
							Bg																				
							Cg																				
							IVg																				
							Bg																				
							Cg																				
							IVg																				
							Bg																				
							Dg	Vg	dg																		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記 事	コア採取率 (%) 最大コア長 R Q D [%]	岩級区分	孔内水位 (m) 測定月日	(標準貫入) 試験 (N 値 ~ 深度) 図					原位置試験 (孔内水圧計)	室内試験	掘進月日	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	コアチューブ / ビット	給 圧 (kN・MPa)	回 転 数 (rpm)	送 水 圧 (MPa)	送 水 量 (L/分)	排 水 量 (L/分)																																																																																																																																																																																																																																																							
															N	値	0	10	20												30	40	50																																																																																																																																																																																																																																																				
		36		明礬灰	花崗斑岩		Dg	γ	δ	3	35.08~36.00m: 割れ目の多くは砂状化したり、径5~10mmに細片化するが、粘土化部や粘土脈は分布しない。傾斜10~40°の割れ目と、これらに斜交する40~80°の割れ目からなり、同傾斜の低密着割れ目も多く分布する。																																																																																																																																																																																																																																																																										
		37																																明礬灰	花崗斑岩	Dg	γ	δ	3	35.25m: 傾斜50°の割れ目沿いに幅1.0mmが傾斜石化により淡褐色化し、径0.1mm程度の微細な白雲母が多数晶出する。																																																																																																																																																																																																																																													
		38																																																													明礬灰	花崗斑岩	Dg	γ	δ	2	35.78~35.90m: 割れ目や低密着割れ目沿いに弱くマンガン染染を受ける。																																																																																																																																																																																																																
		39																																																																																										明礬灰	花崗斑岩	Dg	γ	δ	2	35.97m: 傾斜60°の割れ目は、交差する傾斜55°の割れ目を止めている。幅2~3mmで径1~2mmの細片泥じりの黄褐色粘土脈を挟む。割れ目周辺の岩盤には原岩組織が認められ、系統的な割れ目も存在しない。																																																																																																																																																																																			
		39																																																																																																																									明礬灰	花崗斑岩	Dg	γ	δ	2	36.00~36.70m: 割れ目沿いやコア表面の一部が砂状化する。粘土化部や粘土脈の分布は少ないが、36.50~36.60m間には幅1~2mmの致密な白色粘土脈を多く挟む。割れ目は傾斜40~60°とこれらに交差する20~30°の割れ目や低密着割れ目が多いが、後者は消滅しかかっているものもある。																																																																																																																																																				
		39																																																																																																																																																								明礬灰	花崗斑岩	Dg	γ	δ	2	36.70~38.71m: 傾斜60~70°の割れ目と、これらに斜交~直交する20~50°の割れ目が主体で、割れ目沿いの砂状化は殆んどなく、粘土脈も挟まない。ただし、一部で風化により軟化し、37.17~37.59m間は、傾斜50~70°とこれらに斜交する20~30°の割れ目で径10~30mmに岩片化する。38.61~38.71m間は、傾斜70°と20~40°の割れ目が交差し、径10~20mmの岩片に細片化する。																																																																																																																					
		39																																																																																																																																																																																							明礬灰	花崗斑岩	Dg	γ	δ	2	37.72m: 傾斜66°で幅1mmの灰白色粘土を挟む。周辺は幅5mmで灰オリーブ色を呈する。																																																																																						
		39																																																																																																																																																																																																																					明礬灰	花崗斑岩	Dg	γ	δ	2	37.85m: 傾斜68°の割れ目沿いに幅1.0mm以下で淡褐色を呈する。																																																								
		39																																																																																																																																																																																																																																																			明礬灰	花崗斑岩	Dg	γ	δ	2	38.00~38.13m: 傾斜60~70°と30~50°の割れ目が交差し、径10~40mmの岩片状を呈する。																										
		39																																																																																																																																																																																																																																																																																	明礬灰	花崗斑岩	Dg
		39		明礬灰	花崗斑岩	Dg	γ	δ	2	38.71~38.79m: 上端は礫状コアのため不明、下端は傾斜45°の直線的でシャープな割れ目。この間は砂状化と幅1mm以下の致密な灰白色粘土脈を多く伴い、劣化する。																																																																																																																																																																																																																																																																											
		39									明礬灰																							花崗斑岩	Dg	γ	δ	2	38.79~40.73m: 傾斜40~70°の割れ目や低密着割れ目が主体で、40.00m以度では傾斜10~20°のものも分布する。割れ目の一部は薄く砂状化するが、粘土化部や粘土脈は殆んど分布しない。ただし、39.48~39.64mでは上端50°、下端60°の割れ目に囲まれ、風化で軟質化し、割れ目沿いに砂状化が進む部分もある。割れ目の一部はマンガン染染で黒褐色化する。																																																																																																																																																																																																																																														
		39																																						明礬灰																							花崗斑岩	Dg	γ	δ	2																																																																																																																																																																																																																		

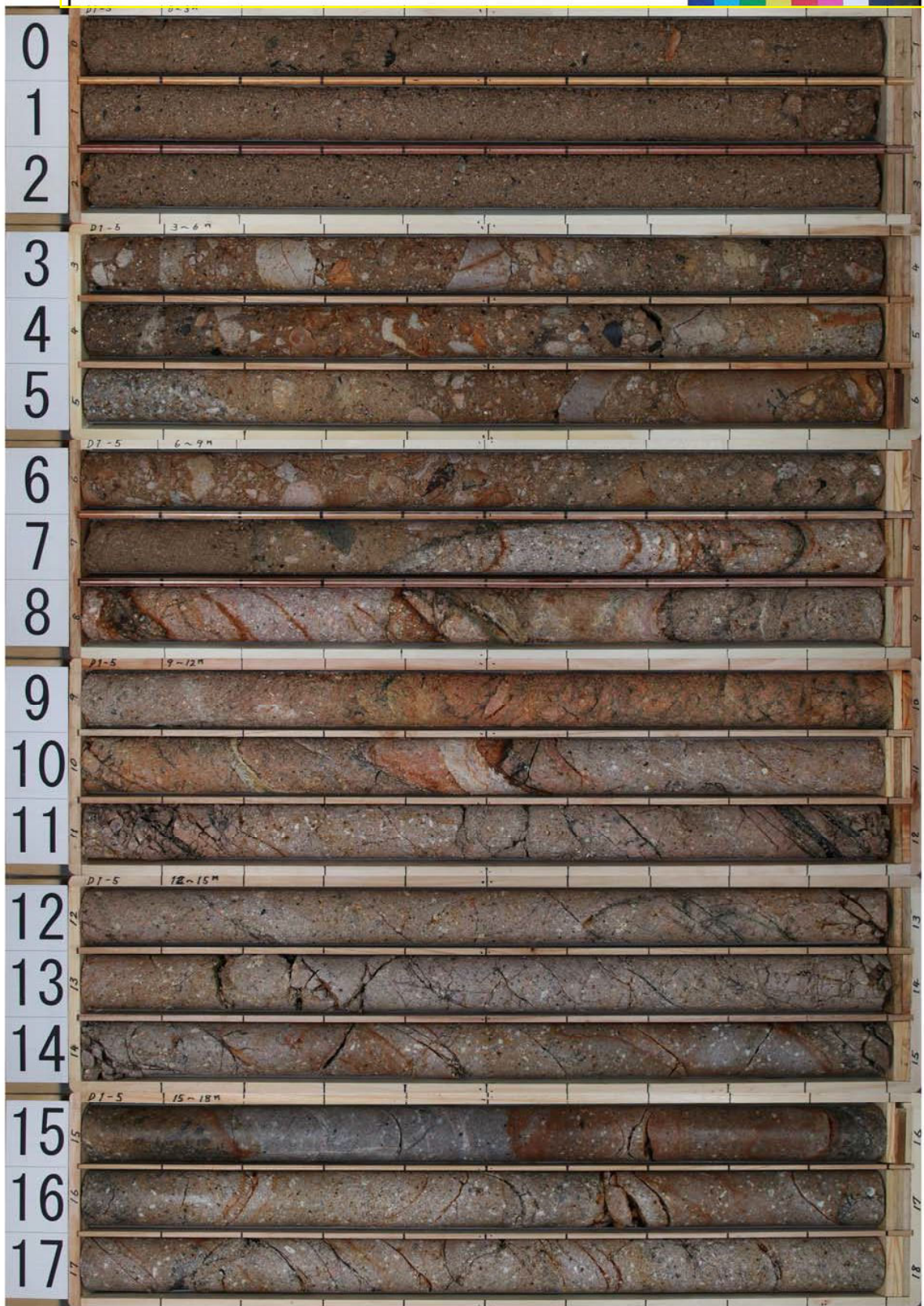
標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記号	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	岩級区分	孔内水位 (m) / 測定月日	(標準貫入) 試験		原位置試験 (孔内水圧計)	室内試験	掘進月日	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	コパチューブ / ビット	給圧 (kN・MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	送水量 (L/分)	排水量 (L/分)
																(N 値)	(深度)											
46				花崗斑岩	明褐灰																							
47				花崗斑岩	明褐灰																							
48				花崗斑岩	灰黄																							
49				花崗斑岩	灰褐																							

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事	コア採取率 → (%) 最大コア長 ← cm R Q D └ [%]	岩級区分	孔内水位 (m) / 測定月日	(標準貫入) 試験		原位置試験 (孔内水圧計)	室内試験	掘進月日	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	コアチューブ / ビット	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	送水量 (L/分)	排水量 (L/分)																																																		
															(N 値)	(図)																																																												
		51		花崗斑岩	灰褐色	Bc	Isg	bg	γ	2	50.63~50.66m: 割れ目沿いに径3~10mmに細灰化するが、砂状部や粘土化部は伴わない。 50.73~50.85m: 傾斜50~60°の割れ目沿いがやや赤色を帯びる。		GM'																																																															
		52									51.38~51.49m: 傾斜50~60°の割れ目沿いにやや軟質化し、硬さ「G」となるが、粘土化や粘土質は様まない。51.38mの割れ目沿いは砂状化する。																				GM'																																													
		53									52.17m: 傾斜50~60°でやや波打つ割れ目沿いが幅1~3mmで緑泥石化により緑灰色化し、径0.5mm以下の微細な金属鉱物が晶出する。																																												GM'																					
											52.75~53.58m: 傾斜30~60°の割れ目が主体で、割れ目に砂状部や粘土化部~粘土質は様まない。一部、微細な割れ目が分布するが、密着度は高く、ハンマーの打撃では分離しない。 52.91m: 傾斜50°で幅2~4mmの石英脈が母岩に密着して連続する。一部、溶融部を伴う。																																																																	
											53.58~54.00m: 傾斜20~60°の割れ目と一部で同方向の低密着割れ目も分布する。一部では、ハンマーの打撃で低密着割れ目沿いに分離、岩片化する。																																												GM'																					
		-27.68 54.00																																																																										

孔番 H24-D1-5 孔

深度 0.00m ~18.00m

孔口標高 7.03m



孔番 H24-D1-5 孔

深度 18.00m ~ 36.00m

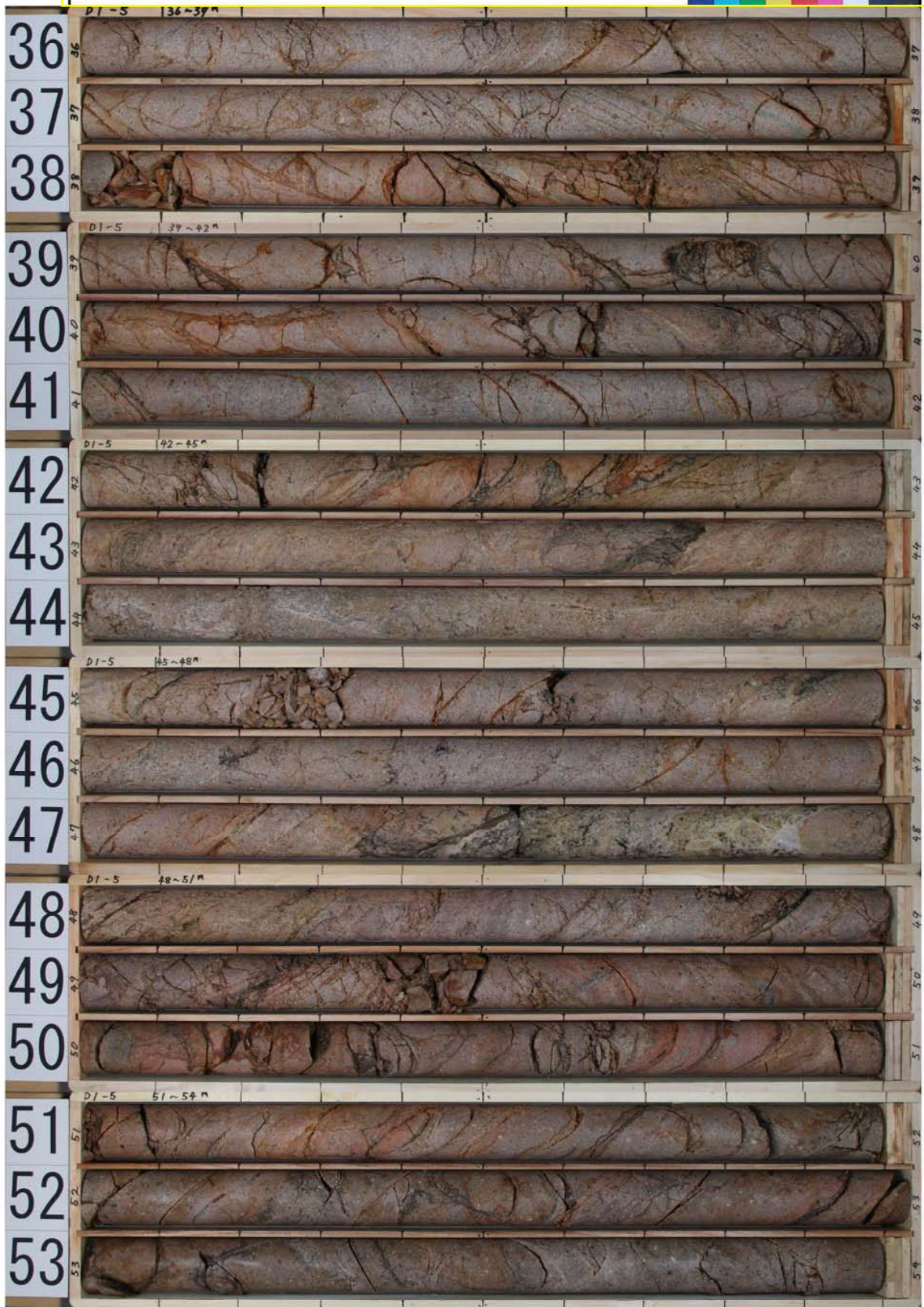
孔口標高 7.03m



孔番 H24-D1-5 孔

深度 36.00m ~ 54.00m

孔口標高 7.03m



余白